

Date. 平成25年6月議会:

「市販薬のネット解禁に関する問題について」

規制緩和と言う言葉は良いが、あまり市民の為にならない改革もあるようだ。

問 気軽に薬が買えると言う利便性向上の反面、薬の乱用につながる恐れがあるか?

答 市報等を通じて薬に関する正しい知識等の啓発に努めていく。

※市報の中で取り上げて頂いております。薬は必ず使用上の注意をよくお読みになり、専門家の指導の下、正しくご利用になられてください。



薬の利用は適正に。

Date. 平成25年6月議会:

「子どもの貧困対策について」

格差社会が広がる中で、そのしわ寄せが未来のある子ども達に押し寄せてきています。

問 全国では目を疑いたくなるような子供を巻き込む状況があるようですが春日市の状況は?

答 市内の状況を正しく把握していく様に努める。

問 学習支援は行わないのか?

答 重要な問題であるが貧困即ち学力不足ではない。様々な角度からの支援を組み合わせる必要がある。

貧困の連鎖は断ち切らなければなりません。市でもスクールカウンセラーやソーシャルワーカーが連携して現状把握とその対策に取り組んでおられます。まだ、この問題は追いつきません。

Date. 平成25年6月議会:

「市有地の有効活用について」

普段の質問とはちょっと角度を変えて、市の施設利用者の利便性の観点からこんな質問もしております。

問 市役所の敷地内にコンビニ等の設置が出来ないか?

答 現在駐車場も不足している状況である。御理解頂きたい。

これについては現実問題難しいようです。市役所ロビーに売店があれば便利なのですが...

Date. 平成26年6月議会:

「図書館の更なる活性化について」

春日市の図書館には、他地域に誇るべき素晴らしい図書館司書の方々がいっぱいいます。

問 図書館の有効活用と言う事を考えても、市内で図書館を使った「調べるコンクール」を行ってはどうか?

答 生涯学習にも寄与する貴重な提言であるので検討する。

問 図書館を市民の自主的な力で育てる「図書館サポーター」をもっと増やしてはどうか?

答 簡単ではないが、目指していきたい。

※厳しい財政状況の下で、これまで数年間図書館予算は現状維持が続いていたが、今後は増額を目指したい旨のご回答も頂いております。皆様も、もっと市民図書館を利用してください。



もっともっと素敵な本がたくさんあります。



図書館での読み聞かせ

Date. 平成25年9月議会:

「自治会活動について」

春日市を支える大きな原動力と言っても決して過言ではない自治会活動について。

問 最近は海外からの中長期滞留者の方も増えているようだ。積極的にそういった方々の文化や考え方を共有する工夫も必要ではないか?

答 自治会長に働きかけていく。

数年前から世界各地で起きている事件や、今回我が国が当事者となった件も、その根源は異文化に対する認識不足がある感否めません。人は「知らないもの」に対して「恐怖」を勝手に覚え、その思いは増殖していきます。お互いが文化や風習を正しく理解して、それを尊重し合う事は絶対に必要です。それが身近に住まわれている方なら尚更ではないでしょうか。今後も積極的に働きかけて参ります。さらに

問 障がいのある方も参加しやすい仕組みは絶対に必要であると思うが。

答 その通りである。防災訓練等様々な呼びかけを行っていく。

自治会活動に限らず日々の生活の理想は、町内全ての人がその存在を知っていて、其々が支え合える街づくりです。本当に日頃からの市民の皆様への自治会活動への熱心な取り組みには頭が下がります。今後私も今以上に取り組んで参ります。



自治会の大事な取組である資源回収に参加する街の模様。

Date. 平成25年12月議会:

「緑化行政について」

市庁舎内の樹木等の管理の現状を見て。

問 せっかくの樹木や緑化帯であるのに若干管理体制が疎かになってはいないか。専門家による年間管理を勧めるか?

答 今後は業者とも相談してそのように努める。

是非、そのようにお願いいたします。樹木も立派なわが市の財産です。



Date. 平成25年12月議会:

「道路行政について」

岡本交差点の現状について

問 現状交差点において歩道が確保されてない非常に危険な箇所がある。通学路でもあるので改善をお願いできないか?

答 県に働きかける。

※その後、交差点横の歩道スペースは簡易ではありますが確保されております。



岡本交差点

道路への安全補助装置(カーブミラー)の設置に関して

問 民間の施設からの出入り口等にも設置を行うて良いのではないか?

答 原則できないことになっている。

との答えに対して、条例等ではそうはなっていないので、この時ばかりは執行部と随分違う形になってしまいました。確かに「きりがない」と言う思いも解らなくはないのですが、それでも状況に即した、先例に囚われない「市民のための弾力的で柔軟な行政運営」に努めて頂きたいとお願いを致しました。

Date. 平成25年12月議会:

「指定管理者制度について」

コストも削減でき、加えて民間の手法も取り入れられる指定管理者制度が持て囃されている現状ではあるが

問 決して指定管理者制度は魔法のような制度ではない。職員の教育などを考えて適切に運用すべきと思うか?

答 常にその事は考えて適切な運用を目指している。

間違いなく、わが市においては指定管理者制度の導入によって様々なメリットが生まれています。今後も適用範囲を精査して、何より市民の為になるような運営を切に希望するものです。

Date. 平成26年9月議会:

「障がい者スポーツの振興について」

私自身、福岡県障がい者スポーツ指導員として様々な運動教室をお手伝いさせて頂く中で

問 障がい者スポーツはリハビリや社会参画のきっかけとしても非常に意義のあるものであると考える。ボランティアスタッフの養成を行ってはどうか?

答 福祉部や社会福祉協議会と言った部署とも連携を取って、増やしていきたい。

※今年度開催された春日市体育協会主催のスポーツ指導員講習会において初めて、障がい者スポーツについて県障害者スポーツ協会の方をお招きして、その実態についてのお話や、実際に競技を体験して頂くと言う時間を作って頂きました。多くの方が初めての体験に感銘を受けておられる様子でした。是非、この意義が広く周知されることを望みますし、私自身、今後もこの活動を続けていきたいと考えています。



私自身「障がい者スポーツ指導員」としてお手伝いをしております。



春日市・春日教育委員会と取り組んでおります。

Date. 平成26年3月議会:

「学校施設について」

市内を見渡して大変な事に気が付きました!

問 市内の多くの学校施設に夜間照明施設が設置されている中であって、春日北中校区にだけ照明設備が無い。是非設置を要望する。

答 経緯等様々あったのだが、現状としてはそうなるようになってしまった。前向きに対処したい。

※当然、周辺住民の方々の御意見もありますので、直ぐにでも、言う訳には行かませんが、市長ならびに教育長も「近年中に対応したい」旨のご回答を頂いております。実現に向けて、是非皆さんの御理解をお願いいたします。



写真はイメージです。

Date. 平成26年6月議会:

「認知症対策について」

今後の社会の在り様を考えると、認知症対策は重要な政策課題である。

問 予防や早期発見が非常に重要になる。その意味からも介護ボランティアの養成に努めるべきではないか?

答 今後の計画で数値目標を織り込みたい。

問 徘徊も大きな社会問題になっている。発生時を想定して訓練を行ってはどうか?

答 関係各所と連携、協議して、しっかりと検討していきたい。

認知症は決して他人事ではありません。予防や、進行防止の様々な医学的手法も次々と開発されているようです。市報においても情報提供がなされておりますし、認知症に関する様々な講座も開講されています。皆様も是非ご覧になられてください。



認知症予防テキスト

認知症予防講座風景

Date. 平成26年12月議会:

「防犯体制について」

4月に市民にとっても念願であった福岡県春日警察署が開設され、市内の防犯に対する意識は明らかに向上している。その上で

問 春日警察署の開設にあたってご尽力いただいた方々に心から感謝を申し上げます。市民はこの事で大変大きな安心を頂いている。更に望めば、春日市の北部地域に交番の設置を求めたいが如何か?

答 以前からその必要性は感じており、市長がこの秋、警察に対して要望書を提出した。

※この事業については当然県の所管であるので明確に市が回答できるものではありません。しかし、その必要性については市長と全く同じ認識でした。市内の安心安全の為に是非今後もこの要望を進めて頂きたいと考えています。

福岡県春日警察署

Date. 平成26年12月議会:

「河川の名称について」

桜ヶ丘と日の出の境を流れる諸岡川の本当の名称が「小倉第一雨水幹線」であることを御存知でしたか?

問 本来が水路であり名称等を市が独自につけて良いのであれば、もっと市民に親しまれる名称にしてはどうか?

答 貴重な提言であるので慎重に検討したい。

※私も町内の方々と年に二回必ず川に入って護岸の清掃作業を行っております。とても親しみのある川です。市民の方に、更に親しんでいただけるような行政の仕掛けをお願いいたしました。



諸岡川を清掃中の私。

諸岡川を市民の方々と歩きました。

ここにご紹介したのは、私の一般質問のほんの一部です。下調べに現地へ赴いたり、他地域の実情を多量の参考文献で調べたりと、入念な下準備のもと、常に執行部と高いレベルで意見交換ができるように心がけております。執行部とのやり取りの中で持ち時間ぎりぎりまで質問をすることが多く「早口すぎる」とお叱りの言葉は真摯に受け止めています。この質問の模様は私のホームページにおいて掲載いたしておりますし、また春日市議会ホームページにおいて議事録としてご覧頂くことも可能です。また、議会の更なる公開化の一環として平成25年6月議会から本議会における一般質問の模様をインターネット上でいつでもご覧頂けるようになりました。

「春日市議会ホームページ 議会中継 http://www.kasuga-city.stream.jfif.co.jp/」

パソコンでのみのご視聴とはなりますが、議場に足を運べない方やケーブルテレビの御契約が無い方は、是非一度ご覧頂き感想を頂きますと幸いです。また、お知らせする内容が溜まりましたらこのような会報誌を発行させていただきます。

ご一読、ありがとうございました。



春日市 神 朋之 後援会事務所 (本部) 福岡県春日市桜ヶ丘6丁目55セリュー桜ヶ丘602 Tel.092-581-1200 Fax.092-581-1202 mail:info@sakaki-t.com

議員「さかき 朋之」...日々発信中。 公式ホームページ www.sakaki-t.com 公式ブログ http://profile.ameba.jp/sakaki-tomoyuki/ フェイスブック https://www.facebook.com/tsakaki ツイッター https://twitter.com/sakakitomoyuki